

南畑系導水管更新工事(16工区)

1 工事目的

老朽化した導水管(φ800mm)を耐震管で更新整備するもの。

2 工事内容

- (1)工事件名：南畑系導水管更新工事(16工区)
- (2)履行期間：令和7年1月21日～令和8年3月1日
- (3)請負金額：288,647,700円
- (4)工事内容：管布設工 φ800mm PN形ダクタイトイル鑄鉄管 L=135.1m
管布設工 φ800mm NS形ダクタイトイル鑄鉄管 L=14.5m
中大口径管推進工 HP φ1000mm L=136.5m
- (5)請負業者：福東(株) 代表取締役 兼安 又次郎
- (6)発注課：水道局浄水部浄水施設課

3 位置図、工事写真



4 特に顕著な事項

- ① 幹線道路での長期にわたる工事において事故ゼロ
交通量が多い国道385号における、1年を超える長期工事であったが、毎月自主的に社内安全パトロールを実施したことや、現場内に注意喚起の掲示、立坑内への雨水流入を防止するためのライナープレート嵩上げ、熱中症対策アラートウォッチの使用など、安全対策を徹底したことにより、事故なく工事を完成した。
- ② 安全衛生への取り組み
通学路の切り替えが必要な発進立坑部において、作業ヤードを縮小して切り回し歩道の幅員を広くしたことや、監視カメラを設置し防犯対策を行うなど、安全衛生への取り組みを行った。
- ③ 周辺環境に配慮した施工により苦情ゼロ
住宅に近接する工事箇所であったが、静的破碎工法による岩盤の取壊し及び、防音シートの設置による騒音振動対策、コンクリート二次製品の使用による通行止め期間の短縮などの対策を行った結果、工事による苦情が一切なかった。
- ④ 地域貢献活動の実施
通行止め区間の規制予告板を設置するとともに、那珂川市内での工事であったため、通行止め実施期間中に工事作業員が家庭ごみを国道の収集場所に運搬するなど、福岡市発注の工事のイメージアップに努めた。

①注意喚起の掲示



②監視カメラの設置



③静的破碎工法による岩盤取壊し



④通行止規制予告板の設置



東区水谷1丁目地内φ400mm配水管布設工事

発注課：水道局配水部西部管整備課

1 工事目的

本工事は、基幹管路更新計画に基づき、対象路線の既設配水本管φ500mmをφ400mmへ更新整備するもの。

2 工事内容

- (1)工事件名： 東区水谷1丁目地内φ400mm配水管布設工事
- (2)履行期間： 令和7年3月14日 ～ 令和8年2月27日
- (3)請負金額： 197,327,900円
- (4)工事内容： 管布設工 φ400mm GX形ダクトail鑄鉄管 L= 221.4m
φ150mm GX形ダクトail鑄鉄管 L= 30.8m
管更生工 φ500mm L= 84.3m
- (5)受注者： (株)大島組 代表取締役 大島 直也

3 工事写真



4 特に顕著な事項

①騒音対策に対する取り組み

住宅が近接している中での夜間工事であり、防音パネル等を使用することで騒音の低減に努めた。

②地域貢献に関する取り組み

一人一花運動として周辺の除草や、プランターを設置することで、工事現場のイメージアップを図った。



中央区平和5丁目地内φ700mm配水管布設工事

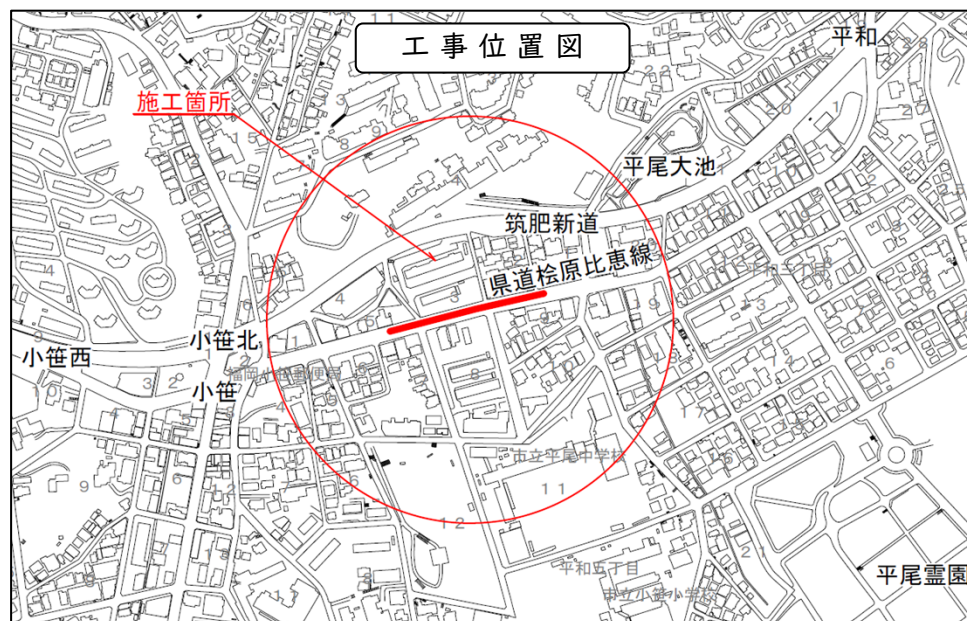
発注課：水道局配水部西部管整備課

1 工事目的

本工事は、基幹管路更新計画に基づき、対象路線の既設配水本管φ800mmをφ700mmへ更新整備するもの。

2 工事内容

- (1)工事件名： 中央区平和5丁目地内φ700mm配水管布設工事
- (2)履行期間： 令和7年4月26日 ～ 令和7年12月11日
- (3)請負金額： 79,225,300円
- (4)工事内容： 管布設工 φ700mm NS形ダクトイル鋳鉄管 L=168.5m
- (5)請負業者： (株)福岡日野組 代表取締役 日野 洋三



3 工事写真



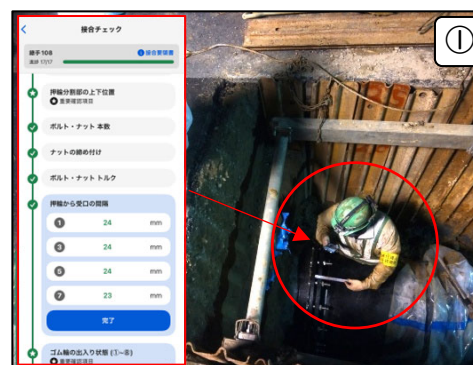
4 特に顕著な事項

①新技術活用に関する取り組み

水道管の継手接合の施工管理向上のため、施工情報システムを導入することにより、従来の紙での管理と比べ業務の効率化が図られ、また、施工不良の防止、品質の向上に努めた。

②地域貢献に関する取り組み

地域住民の方に工事理解を得られるよう、耐震継手の構造がわかる工事看板を現場に設置した。工事についての質問があった際、この看板を使用し説明することで工事の内容が伝わりやすく、本工事及び水道事業へのご理解とご協力を得られるよう努めた。



東区和白丘1丁目地内φ400mm配水管布設工事（工事概要）

1 工事目的

配水管幹線整備を目的とするもの。

2 工事内容

- ①**工事件名**：東区和白丘1丁目地内φ400mm配水管布設工事
- ②**工 期**：令和6年10月16日～令和7年7月3日
- ③**契約金額**：¥95,041,100-
- ④**工事内容**
 - 開削工：φ400mm GX形ダクトイル鋳鉄管 布設 L=291.3m
 - φ450mm NS形ダクトイル鋳鉄管 布設 L= 3.6m

- ⑤**発 注 者**：福岡市水道局配水部東部管整備課
- ⑥**受 注 者**：株式会社 ジェイ・テック 代表取締役 森 秀樹
- ⑦**特に顕著な事柄**

- I.安全衛生に関する取り組み
交通量の多い道路であることから、走行中ドライバーへの工事規制注意喚起を促すため、ビタリングを使用し無事故で工事を終わらせることができた。
- II.都市部等の作業環境、社会条件等に関する取り組み
救急病院の前で騒音対策を特に配慮しなければならず、工事に伴う騒音や粉じん対策として切管作業時は防音壁にて周辺を囲い込み騒音・粉じん対策を行うことにより騒音等の苦情もなく工事を完了することができた。
- III.地域への貢献等に関する取り組み
一人一花運動によるプランター設置を行い、現場へのイメージアップに努め住民の方から綺麗ですね等のお声掛けを頂くことができた。
- IV.地域への貢献等に関する取り組み
工事範囲内及び工事現場近郊の清掃活動を行った。

施工位置図



3 工事写真



4 特に顕著な事柄



「夫婦石浄水場高圧受変電設備更新工事」 工事概要

1. 工事目的

夫婦石浄水場の受変電設備は平成11年度の設置から26年が経過(令和7年度末時点)しており老朽化が進んでいることから、信頼性の改善を目的として、令和6、7年度に更新工事を行うものである。

2. 工事内容

- (1) 工事件名：夫婦石浄水場高圧受変電設備更新工事
- (2) 工 期：令和6年12月11日から令和8年3月15日まで
- (3) 契 約 額：¥370,340,300
- (4) 発 注 者：福岡市水道事業管理者（担当課：福岡市水道局浄水部設備課）
- (5) 受 注 者：三菱電機株式会社九州支社 支社長 後藤 公久
- (6) 工事概要：受変電設備 一式、直流電源盤 一式、既設機器改良 一式
- (7) 特に顕著な事柄

【工事特性】

- 施設の運用を継続しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事であったが、影響を最小限に抑えるよう関係者との協議及び調整を重ねて、円滑な機能切替を行った。
- 埋設配管が輻輳する箇所での掘削においては、探査機等を活用しながら試掘し、積極的に検討、提案を行い、安全に施工を進めることができた。

【施工状況】

- 関連工事と遅滞なく、調整が図られており、工程に関する各種制約等があるにも関わらず、工期内にスムーズに作業を終えることができた。
- 安全教育や安全巡視等の各種記録やチェックリストを適切に整備し、管理していた。

【創意工夫】

- 安全に関するリスクアセスメントだけでなく、品質面においてもリスクアセスメントを実施し、想定されるリスクと対策を作業指示書やKY活動に反映し、現場関係者に共有したことで品質トラブルの発生がなかった。
- 施工管理及び品質向上のために、独自のシステムを積極的に活用し、作業進捗をリアルタイムで可視化し、関係者間での情報伝達の迅速化及び認識の統一を図っていた。

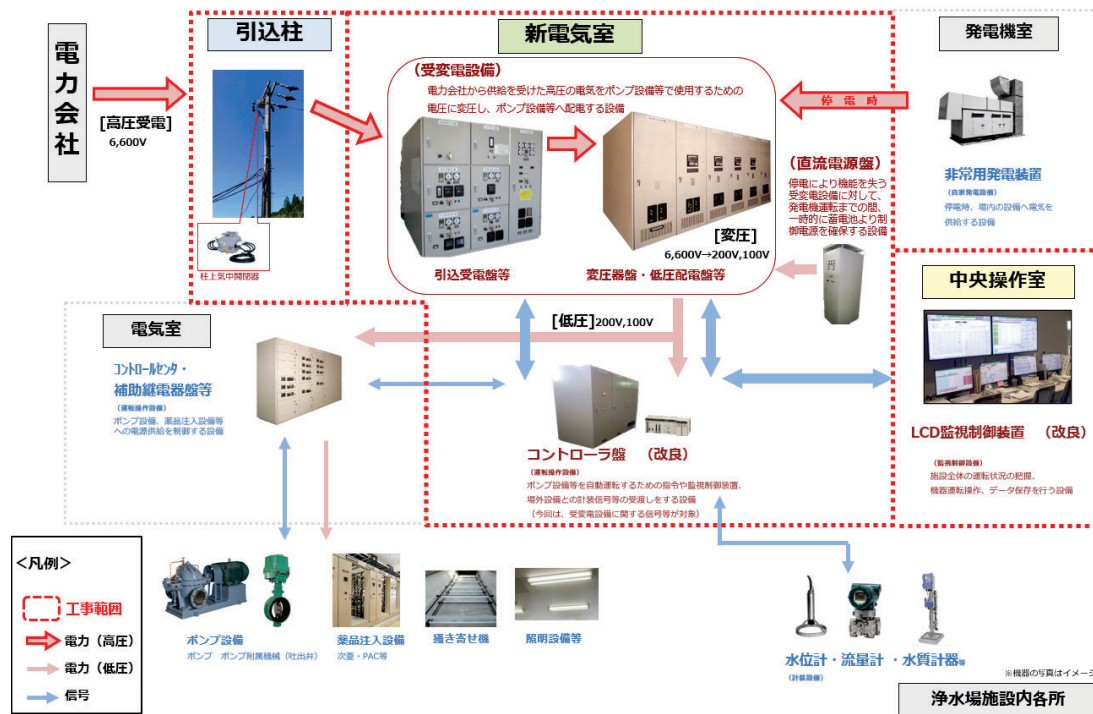
【出来形及び出来栄】

- 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好であった。
- システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が良好であった。

【施工体制】

- 設計図書等を十分に理解し、工事規模に応じた人員、機器配置を行っていた。
- 下請業者の施工結果を十分に検査し、また、本支店等による十分な支援体制を整えていた。

夫婦石浄水場電気設備 システム構成イメージ

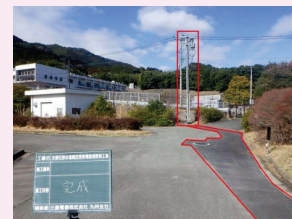


着手前・完成写真

着 手 前



完 成



引込柱

受変電設備

直流電源盤